

# 医療と介護の勉強会

自分の道を最期まで

令和5年3月30日 医療法人山部会上代成城病院 内科・在宅診療部の田口哲也医師をお招きし、『病院勤務医が携わる在宅医療』と題して、ご講演をいただきました。団塊の世代が後期高齢者となり、これからの日本は多死社会を迎えるとお話がありました。コロナ禍からの引き続きで、病院や施設では面会制限が継続される中、自宅で最期を迎える方が増えてきているようです。

**ACP (アドバンス・ケア・プランニング)**という言葉をご存じですか？

将来の受けたい医療やケアについて専門職と話をすることで『**人生会議**』と呼ばれています。

熊本市では、人生の最期に受けたい医療の選択について、**メッセージノート**を作成しています。

ご希望の方はささえりあ三和までご連絡ください。



## 令和4年度 協議会・協議体の活動報告



### 協議会

協議会は、ささえりあが適切な運営が行われているか行政や地域住民、専門職の方々に評価をしていただく会議です。ささえりあの活動評価をしていただくことで、適切、公正かつ中立な運営を確保することを目的としております。

今年度も、地域の皆様にとって頼れる地域包括支援センターになれるよう努力して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



### 協議体

協議体は、高齢者の生活支援体制構築・推進、地域課題解決、情報共有のため地域のさまざまな方に参加していただく会議です。昨年出た三和圏域の地域課題として、①移動販売がない地域がある ②高齢者の移動の問題 ③通いの場の不足 ④地域活動の担い手不足があがりました。これらの課題解消を目標に今年度も会議を行っていきたいと思います。

